



平成27年11月6日

各 位

上場会社名 株式会社中村超硬
 代表者 代表取締役社長 井上 誠
 (コード番号 6166)
 問合せ先責任者 取締役経営統括部長 増田 宏文
 (TEL 072-274-1072)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年6月24日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,116	457	489	452	121.22
今回修正予想(B)	3,084	603	660	540	144.67
増減額(B-A)	△32	146	171	88	
増減率(%)	△1.0	31.7	35.0	19.3	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成27年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,468	411	396	106.04
今回修正予想(B)	2,433	614	516	138.40
増減額(B-A)	△35	203	120	
増減率(%)	△1.4	49.2	30.5	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成27年3月期第2四半期)	—	—	—	—

(注1)当社は平成27年3月期第2四半期累計期間の業績開示を行っていないため、前年同四半期の実績数値は記載しておりません。

(注2)1株当たり四半期純利益は、平成27年7月22日付で払込が完了したオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分(292,900株)を考慮して算出しております。

修正の理由

当第2四半期累計期間の業績については、ダイヤモンドワイヤの旺盛な需要を背景に電子材料スライス周辺事業の販売は安定して推移しましたが、中国経済の低迷による受注減の影響を受け特殊精密機器事業の販売が当初想定を下回った結果、売上高は前回予想を若干下回る見込みになりました。一方、利益面は、ダイヤモンドワイヤの生産性向上による原価低減やその他経費の抑制等により、前回予想を上回る見込みであります。

なお、平成28年3月期通期の業績予想については、計画を上回る規模での新たなダイヤモンドワイヤ生産工場開設による初期の原価影響が未確定であること、新規事業に係る研究開発活動が当初想定よりも前倒しになる見通しであること等、通期業績に対する不確定要素が多いため、現時点では従来の予想値を据え置くこととし、今後の業績動向等を踏まえ修正が必要と判断された場合には、速やかに公表することといたします。

※上記の業績予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、今後様々な要因により上記予想数値と異なる可能性があります。

以上